

08年8月

業種別部会シンポジウム

電気電子部会

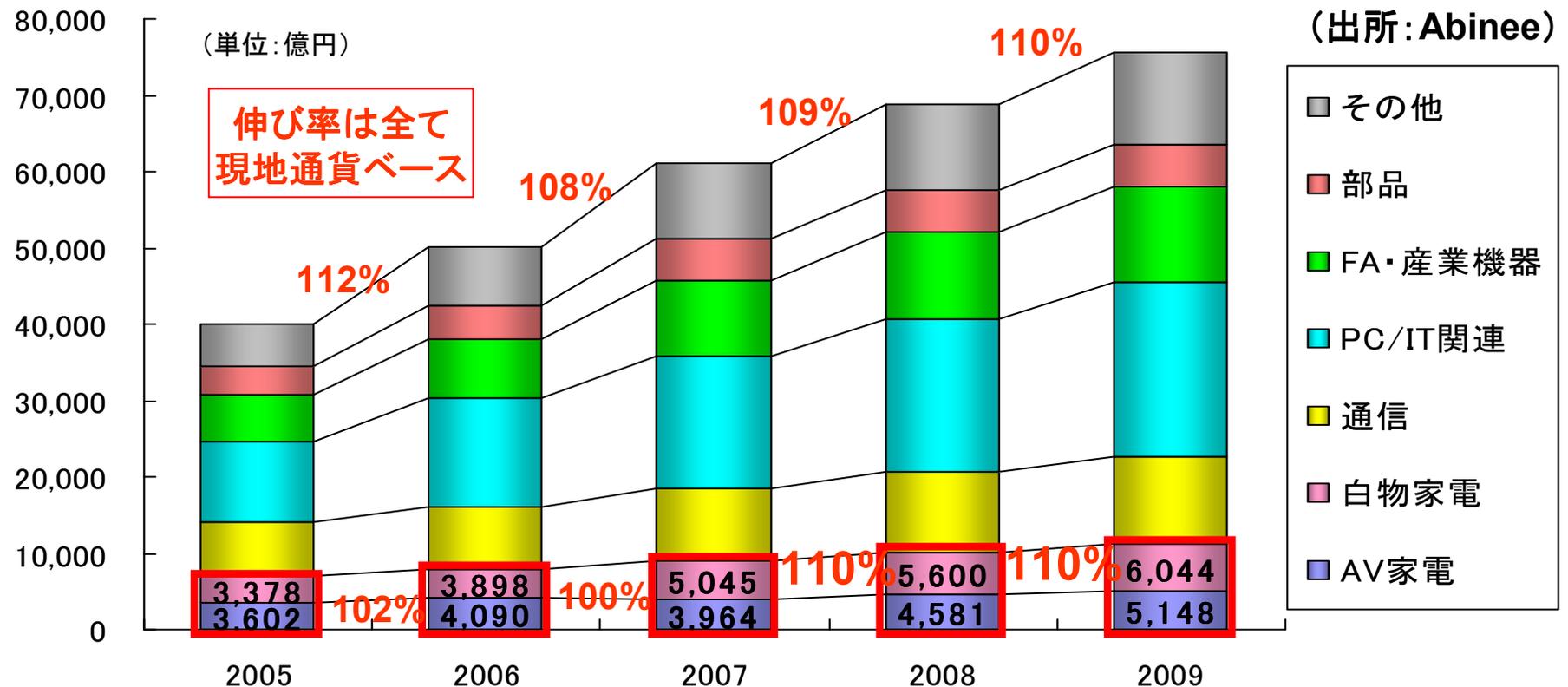
2008年8月7日

ブラジル日本商工会議所
電気電子部会

1、ブラジルにおける電気電子業界規模推移

1

- 通信（携帯）/PCの爆発的伸びが一段落
- デジタル放送拡大・家庭電化進展で家電2桁成長軌道に



- ・ ヘアルベースで順調な成長、ドル、円貨に直すと非常に大きな成長に見える
- ・ ほぼ全セグメントで2008年度以降も基本的には2桁成長が継続するものと思われる。

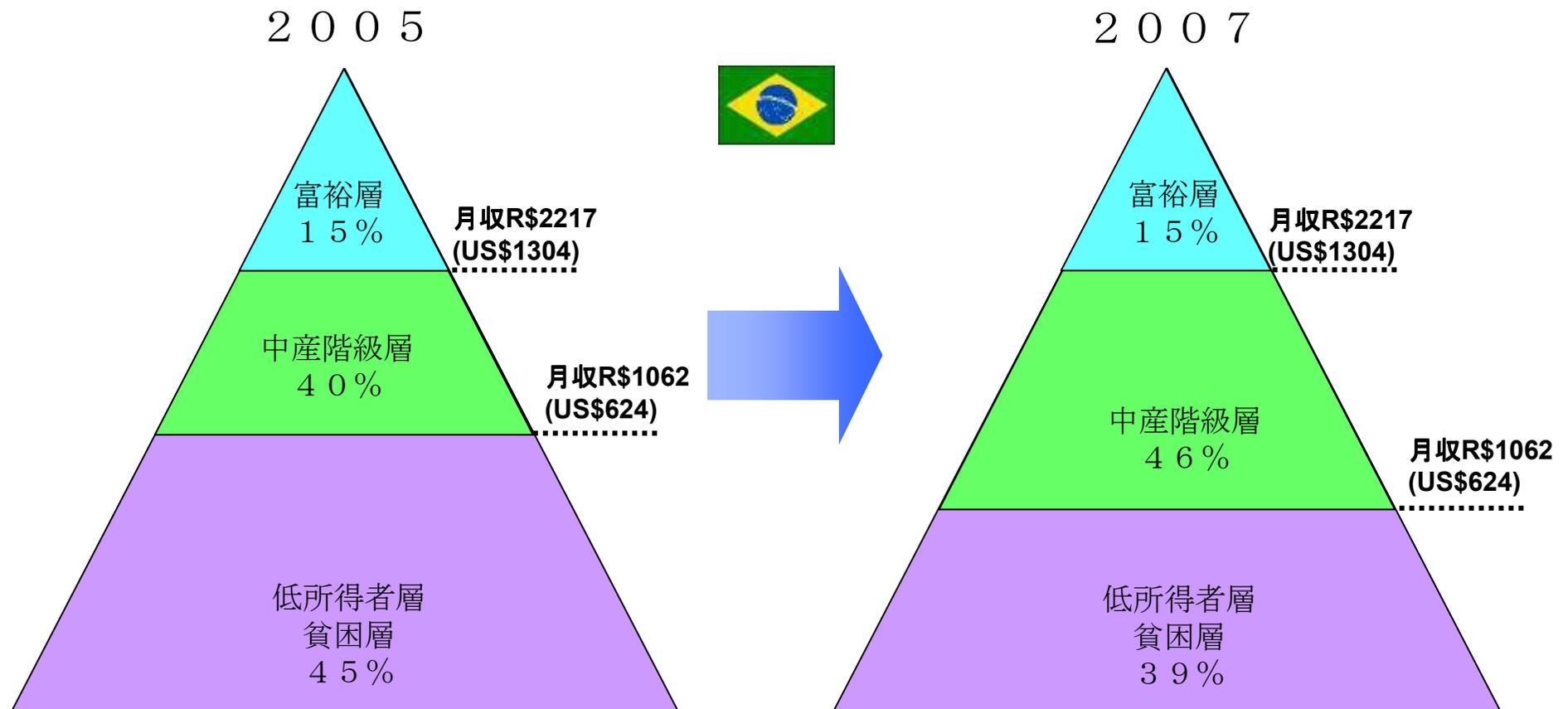
2

- ・ AV家電系はAVの単価下落が不安要因としてあるが、08年以降2桁成長を期待。

2、ブラジルの消費者構成における大きな変化 2

Ipsos調査機関による2008年度オブセルバドール調査結果要約

- 2年間で2000万人の中産階級(平均月収約\$900)が増加
- 6割以上が中産階級以上の生活をおくり ブラジルは低所得者層が大半を占める後進国から中進国に移行、先進国の構造に近づく



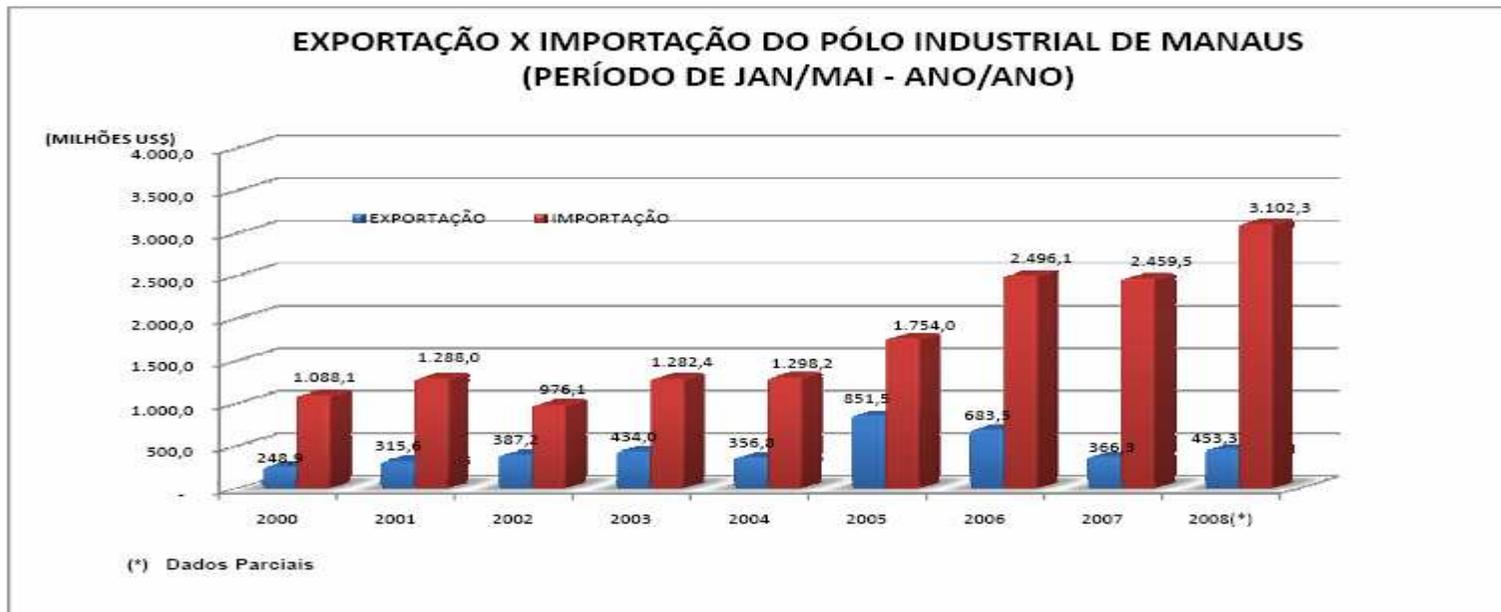
3、マナウスフリーゾーンの2008年上期生産動向³

	2004	2005	2006	2007	08 till May	VS LY
CRT	8727	10691	12626	10214	3141	75%
Plasma/LCD	3	40	381	951	735	273%
Portble Audio	1157	737	234	734	237	99%
Home Audio	1982	2396	1647	1064	261	66%
Car Audio	1867	2167	2239	3033	1403	132%
Cellular Phone	25214	38411	27465	17833	10069	154%
Digital Camera	78	141	359	1005	524	380%
Microwave Oven	1011	1309	1747	2685	958	81%

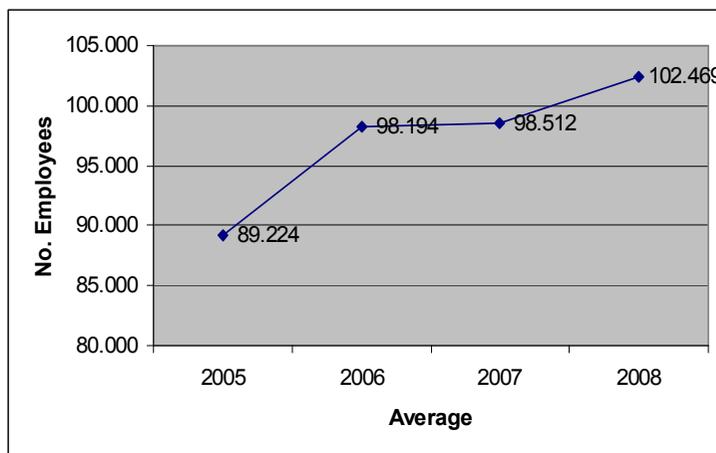
- ・ 薄型テレビは依然大きな伸び：LCDの伸びがPDPを上回る
- ・ デジカメ、携帯電話の伸びは堅調。
- ・ カーオーディオは新車販売の好調に支えられ依然順調に伸張。
- ・ 既存カテゴリー（ブラウン管テレビ、オーディオ等）は縮小傾向継続。
- ・ 白物（南生産冷蔵庫等含）は高成長が数年継続したが、若干踊り場に立った傾向。

4、マナウスフリーゾーンの輸出入、雇用状況

4



・ 為替高の中輸出競争力の急激な低下と部材輸入の急激な増加



・ 電気電子関連の雇用数は省力化投資による低下傾向が07年上期見られたが、その後増産による増加傾向を示し出した。

5、TVの価格状況、部会参加企業の概況

5

	2002	2005	2006	2007	2008
TV21" flat	998	639	549	499	499
TV29" flat	1788	1299	999	799	799
TV32" LCD	22000	6970	3990	2699	2199
TV42" Plasma	48000	9390	4999	3499	2999
TV50" Plasma	70000	19900	9999	5499	4499

・ブラウン管テレビは下げ止まり、大型テレビは依然価格低下が続く

・家電関連では薄型TV/デジカメ/カーオーディオ関連を中心に堅調に推移するも、白物全般は母の日セールスの流通の過剰な期待が裏目に出て流通在庫過剰となった上半期であった。特に白物系では母の日以降に生産調整に入ったメーカーが多かった。

・部品系はほぼ輸入販売に特化、全般としては前年を上回る好調な上期。しかしながら、DTV関連についてはセット側も含めて急激な立上は今のところ起こらず。

・事務機器系は経済の持続的な伸張をベースにした産業向け複写機を中心にした過去数年間の継続した2桁成長が、今期も継続している。

・通信系も経済の堅調な伸張の中、民間セクターの通信インフラ需要増、オペレーター系のモバイル、ブロードバンド需要増の中好調を持続。

6、部会参加企業の上期の回顧と下期の展望 5

上期の回顧：
長継続。

化懸念。

- 米国経済減速の影響はブラジルでは余り見られず全般的に成長継続。
- レアル高を利用した輸入商売の伸張、一方で国内産業の空洞化懸念。
- 税関ストライキが製造面、輸入面にも大きな影響を与える。
- インフレの高騰、利上げ局面を懸念するも大きな影響は出ず。

下期への展望

但し

継続。

- 全般的には下期も好調の継続を参加企業としては期待。
- 米国経済の更なる減速、オリンピック後の中国経済減速懸念。
- 国内経済のインフレ過熱、更なる利上げの消費への影響懸念。
- 特にレアル高による貿易収支悪化が及ぼす影響は要ウオッチ。
- 経済過熱の中、労働市場逼迫、人材をまかないきれない状況

その他懸念

- インフレによる社内経費、固定費の増加によるコストアップ。

TV Digital Implementation in Brazil

Source : Brazil's Government - Communication Ministry

